

第33回ジュニア親善アイスホッケー長野大会要項

1. 主旨
 - (1)アイスホッケーを通じた青少年の健全育成に寄与する
 - (2)勝利至上主義ではなく、レベルに応じたカテゴリーで各選手がアイスホッケー競技に親しむ
 - (3)地域を越えて互いに親善を深める
2. 主催 長野県アイスホッケー連盟
3. 共催 信濃毎日新聞社
4. 主管 長野市アイスホッケー協会
支援 公益財団法人ながの観光コンベンションビューロー
5. 後援 公益財団法人長野県スポーツ協会・公益財団法人長野市スポーツ協会・株式会社エムウェーブ
6. 協賛 株式会社八幡屋礒五郎・株式会社フォトクリエイト・こばやし動物病院
長野市ホテル旅館協同組合
7. 期日 令和8年 1月17日(土)～18日(日)【中学生】
令和8年 1月24日(土)～25日(日)【小学生フルアイス】
令和7年 12月27日(土)～28日(日)【小学生クロスアイス】
8. 会場 ビッグハット(長野市若里3-22-2 TEL 026-223-2223)
9. 参加資格
 - (1)公益財団法人日本アイスホッケー連盟に登録しているチームの役員・選手であること。
 - (2)スポーツ保険に加入していること。
10. 参加基準 クロスアイス:(目安)経験年数0～3年
基礎スキル(フォア・バック・ストップ・パックコントロール)を習得中の選手
フルアイス:(目安)経験年数3年以上
基礎スキルをすべて習得済みの選手
中学生:中学1年生～中学3年生とする。
11. 競技方法
【クロスアイス】
 - (1)ハーフリンク(約1/3面)による 4 on 4 方式とする。
 - (2)ブルーパックおよび特製ゴール(IHF指定サイズ)を使用する。
 - (3)1シフトで出場できる選手は、GK1名とプレーヤー4名とする。
 - (4)選手交代は90秒毎にブザーを鳴らし、その都度メンバー交代を行いフェイスオフをする。
交代の際、プレーヤーは全員交代する。(ところでん方式)
選手の出場を均等に与えること。
 - (5)トーナメント方式により、全チームが同一試合数を行い、その結果で最終順位を決定する。
決勝トーナメントの試合組合せは抽選により決定する。
 - (6)競技時間
ロス込み15分 インターバル3分 第3ピリオドまで行う。
 - (7)ペナルティの場合、PSとする。その際ペナルティを受けた選手がPSを行い、当該選手以外はチームのベンチに戻る。ゴールの有無に関わらず、フェイスオフから開始する。
PS中にブザーが鳴った際は、PS終了後交代としフェイスオフから始める。
 - (8)レフェリーは一人制とする。
 - (9)アイシング、オフサイドはない。
 - (10)自チームが有利になるようなアウトオブバウンドはペナルティとする。
 - (11)オフィシャル席よりベンチに向かって左側をAリンクとする。

各チームのベンチは、タイムテーブルの左側を、オフィシャル席より見て奥側のベンチとし、
タイムテーブルの右側を、オフィシャル席より見て手前側のベンチとする。

- (12) オーダー表は、所定用紙に記入して、試合開始1時間前までに大会本部に提出する。
なおオーダー表は登録選手であれば、毎試合変更可能とします。
(13) オフィシャルを各チーム持ち回りでお願いいたします。(ゴールジャッジは置きません)
当該チーム各2名ずつ(スコア係2名、得点係2名) 計4名

【フルアイス】 (1) 1日目: 予選リーグ戦、2日目: 決勝トーナメント戦とする。

決勝トーナメントの試合組合せは抽選により決定する。

(2) 競技時間

(予選リーグ) 正味10分 インターバル3分
(決勝トーナメント各チーム第1試合) 正味10分 インターバル3分
(決勝トーナメント各グループ決勝戦) 正味13分 インターバル3分

(3) 予選リーグ : 勝チームに勝ち点3、引き分けの場合勝ち点1を与える。

勝ち点により順位を決定する。勝ち点が同じ場合は、得失点差、総得点、ペナルティー数で順位を決める。ペナルティ・ショット・シュートアウト(PSS)はなし。

※同順位の時は、順位を決めることが必要な場合に限り、大会本部にて協議して決定いたします。

(4) オフィシャルを各チーム持ち回りでお願いいたします。

当該チーム各2名ずつ(ゴールジャッジ2名、ペナルティーボックス2名) 計4名

【中学生】 (1) 中学生は、トーナメント戦方式で行う。

(2) 競技時間

(通常戦、3位決定戦、決勝戦) 正味15分 インターバル3分
(敗者戦) ロス込み15分 インターバル3分

※決勝戦のみ、1回のタイムアウトを取る事ができる。

(3) ロス込み試合において、ペナルティ発生時は時計を一旦止め、フェイスオフ時に再スタートさせる。
また各ピリオド終了1分前になつたら正味に切り替え都度、時計を止める。

(4) オフィシャルを各チーム持ち回りでお願いいたします。

・長野県内のチーム : 全てのオフィシャル
・長野県外のチーム : 当該チーム各2名ずつ(ゴールジャッジ2名、ペナルティーボックス2名) 計4名

【各学年共通】 (1) 選手は必ずネックガードおよびマウスピースを着用し、ベンチ内にいるときもヘルメットを着用する。

(2) 中学生大会に出場の選手は必ずタイダウンストラップでユニフォームを固定すること。

(3) 大会運営に関する他の事項が発生した場合は文書にて連絡する。

(4) マウスピースを咥えているだけの選手はマイナー・ペナルティとなる。

(5) 同点の場合は第3ピリオド終了後、直ちに異なる3名による

ペナルティ・ショット・シュートアウト(PSS)により勝敗を決定する。

更に同点の場合は、1名ずつのサドンピクトリー方式でのPSSにより勝敗を決定する。

(この場合は同じ選手が続けてショットをしても良い。)

ただし、勝敗を決める必要のない場合、PSSを行わない。

(6) 中学生、小学生フルアイスは、10点差がついた時点でロス込みに切り替える。

(その際、アナウンスにてお知らせします)

点差が縮まった場合でも継続する。

ペナルティ発生時は時計を一旦止め、フェイスオフ時に再スタートさせる。

各ピリオド終了1分前になつたら正味に切り替え都度、時計を止める。

ロス込み時、プレー中断中にペナルティタイムが終了した場合、当該選手は、プレー再開後にペナルティボックスを出る。

選手が負傷し交代に時間を要する場合やチームからの質問で時間を要する場合などはレフェリーの指示で時計を止める。次のフェイスオフでスタートさせる。

- (7)その他は、「IIHF」ルールによる。
12. 選手登録 (1)選手登録は1チームにつき、25名以内とする。ベンチ入りの選手は、GK2名を含め22名以内を原則とする。ただし、クロスアイスは1試合に出場できる選手(GKを除く)を最大16名とする。
＊4on4の場合、プレーヤーが4人ずつ順番に出場し、効率よくチェンジしていくために、両チームの選手が氷上のベンチ(ブルーライン脇)に1列に並びます。
リンク横幅の広さの制約上、出場できる選手を16名までとします。
最少参加人員は、GK1名を含む6名とする。
なお、試合中に怪我やペナルティー等で規定の人数をリンク上に揃えられなくなったチームは、その時点で試合放棄(スコアは0対15)とする。
- (2)大会参加確定後、やむを得ない事情で欠員が出た場合、中学生については小学6年生の選手の補充を認める。
＊上のクラスに出場する事による危険性については、各チームの責任において判断すること。
- (3)一人の選手が登録できるカテゴリーは原則として1つのみとする。
ただし、上記に記載のやむを得ない事情での欠員の場合は除く。
- (4)ベンチ入りの役員は6名以内とし、最低1名は必ずベンチに入るものとする。
13. 表彰 優勝チームと準優勝チームにはトロフィーを授与する。
14. 監督会議 大会日程および会場の都合上、監督会議は行いません。
15. 参加申込 (1)別紙のパンフレット用名簿を作成し、大会事務局へメールにてお送りください。
(この時点では、JIHF登録申請中の選手が居ても構いません)
- (2)申込期限 10月 11日(金)
- 大会事務局 中澤 利恵 (長野市アイスホッケー協会ジュニア委員会)
TEL 080-4320-3041
E-mail jr.shinzen.nagano@gmail.com
- (3)公益財団法人日本アイスホッケー連盟のFaceoff システム大会申込フォームを使用します。
年度登録が完了していないチーム、役員、選手は未登録と表示され、登録できず大会に参加することができません。また、申請中の場合もシステムは受け付けませんので、各大会の1ヶ月前までにはJIHFへの選手登録および大会管理システムへの登録を完了するようお願いいたします。
- (4)参加料 参加 1チーム当たり 65, 000円
- (5)振込期限 12月5日(金) (下記口座にお振込みください)
- 銀行・支店名 八十二銀行 穂高支店
預金種別 普通預金 口座番号
口座番号 595882
口座名義 長野市アイスホッケー協会
親善ジュニア長野大会 事務局 押森杏子
16. 開閉会式 大会日程の都合上、開会式は行いません。
決勝戦終了後、ただちに優勝・準優勝の表彰式を行う。
17. 宿泊場所 今大会は長野市ホテル旅館協同組合より協賛をいただいております。
宿泊については同協同組合を通してご予約いただきますようお願いいたします。
TEL:026-232-3484 メール: naganohr@mx2.avis.ne.jp

18. その他
- (1)各チームは、開始1時間前までに「オールメンバー表(大会規定)」(クロスアイスはオーダー表)を本部へ提出して下さい。変更がない限り、再提出は不要です。
 - (2)参加選手は、必ず全員がスポーツ保険に加入してください。
 - (3)出場選手は、必ず定められた防具を着用してください。
 - (4)組み合わせは、主催者側で抽選にて行います。
 - (5)各チームのベンチはトーナメント表の右側のチームが、オフィシャル側から見て右側になります。
また、左側のチームを仮ホームといいたします。
 - (6)ホーム・ビジターはパックトラストにて決定します。(指定権は仮ホームチームとします。)
 - (7)大会本部では「応急処置」は行いますが、その後の治療は各自の責任において行ってください。
 - (8)レフェリーがユニフォームの区別が困難と判断した場合は、主催者側で用意したベストを
仮ホームチームに着用していただきます。
 - (9)スコアシートは大会本部の入口付近に置いておきます。試合終了後取りに来てください。
 - (10)本大会は円滑な運営のため、主催者が定める方法にて実施いたします。
運営方法に関する異議申し立てには対応いたしかねますので、ご了承の上ご参加ください。